

フランス語で言ってみいたい「運命の人」



今回もご好評いただいている「愛の言葉」です。タイトルにもありますように、ちょっと照れくさいけれど人生に一度は言ってみいたい「**運命の人に出逢ったの！**」

いつか出会いたい

フランス語ではどういう単語を使うか、気になるところ。「運命」というフランス語は "le destin" ですが、その形容詞 "destiné" は「宿命にある」という意味なので、この単語を使うとちょっと怖いイメージになっちゃいます。もったいぶらずに正解を書きますと、

J'ai rencontré l'âme sœur!

" l'âme soeur "

は正確には「**伴侶**」という意味ですが、現代風に言うと「**運命の人**」
ですよ（無理矢理？）。ともあれ「姉妹soeur」という単語が入っているのが、なんだかおもしろいと思いませんか？「魂の片割れ」という感じでしょうか・・・素敵ですね！

ちなみにこの " l'âme soeur " という単語、ここ数年フランスのテレビでよく耳にします。というのも「運命の人を探す（に出逢う）」という、視聴者参加型の番組が増えてきているからです。中でも一番人気はこの番組



「愛は牧場（または草原）の中」というタイトル。異性との出会いが少ない農業で働く独身の若者たちが、番組で複数の候補者を募り、実際に農家で生活をしながら、誰が「l'âme soeur」になるかを数週間にわたって追う、という番組です。一見ふざけた番組のように思われそうですが、農家の若者は皆独特で不器用で、愛すべきキャラが多く、放送期間中は常に視聴率ナンバーワンの人気番組です。

他にも「シングルマザーが愛を探す」など、l'âme soeurを探す番組がどんどん増えているので、知っておくに越したことはない表現でしょう。

あとがき

いつか確信を持って " J'ai rencontré l'âme soeur ! " って言えたら素晴らしいでしょうね！

執筆 Miwa

オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

